

主な内容

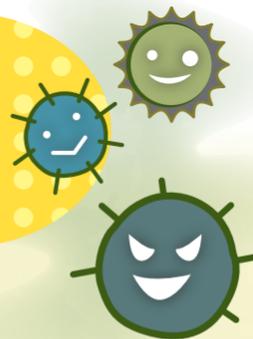
特集 食中毒を防ごう .....12

トピックス「道路や公園などの「気になる樹木」を  
見つけたら連絡を」など...34

すこやかハート北九州 .....5

\*最終ページは人口データと若松区の情報

## 「新鮮だから安全」とは限りません 気を付けるポイント、教えます



この野菜、新鮮だな！  
このままサラダに  
しちゃお。

オレの自慢のカレー、  
いつも一晩寝かせて  
から食べるんだ！

この2人が言ってること  
大丈夫かな。  
食中毒が心配かも。

イラスト原案：YUU  
作画：小鳥遊

今回の特集は、本紙の4コマ漫画に登場する武蔵と小次郎、武蔵の恋人・おつと一緒にお届けします。

### 特集 食中毒を防ごう

梅雨から夏にかけての高温多湿な時期は、食中毒の原因となる細菌が増えるのに絶好な季節。1年の中でも食中毒の発件数が多くなっています。

皆さんは、「今はどこも衛生的な環境で、食中毒なんてめったにないのでは？」とか「食中毒が起るのには外食が原因では？」などと思っていないでしょうか。昨年、食中毒になった人の数は、全国では1万7千282人\*、市内では229人にのびります。食中毒と分ならず、ただの体調不良だと見過ごすこともあるかも知れませんが、厚生労働省に報告のあった食中毒件数だけを見ても、家庭での調理が原因の食中毒が全体の約12%を占めています。このことから、家庭での毎日の食事にも食中毒の危険性が潜んでいることが分かります。細菌は目に見えないから避けることができない、と思うかも知れませんが、しかし簡単な予防対策をきちんととれば、家庭でも食中毒を予防することができます。

食中毒は、何より予防が肝心です。そこで今回の特集では、厚生労働省が提唱する「食中毒予防の3原則・6つのポイント」をもとに、食中毒を防ぐために気を付けるポイントを一緒にチェックしていきたいと思います。

\*厚生労働省HP食中毒統計資料

〈特集は2ページに続きます〉